圧入工事の標準見積書様式

書き方ガイド

2026年９月16日改訂

一般社団法人
全国圧入協会

はじめに

2024年６月に成立した改正建設業法では、建設技能者の処遇改善に向けた制度が整備されました。これを受け、中央建設業審議会において「労務費に関する基準」が検討され、2025年12月２日に同基準が勧告されました。

2025年12月施行の改正建設業法第20条では、建設業者が建設工事の請負契約を締結しようとするときは、工事内容に応じた**材料費、労務費その他の施工に必要な経費の内訳等**に加え、工事の**工程ごとの作業およびその準備に必要な日数等**を記載した見積書を作成するよう努めなければならないこととされています。

国土交通省では、「労務費に関する基準」の趣旨を踏まえ、建設技能者の処遇改善に向け、**労務費、法定福利費、建退共掛金、安全衛生経費等**の必要経費を適切に見積書へ反映するとともに、その内容を尊重した適正な価格協議など、**新たな商慣行の定着**を推進しています。

当協会では、このような制度改正の趣旨を踏まえ、圧入工事に関する見積書において、**施工に必要な経費の適正な計上および内訳明示**を促進し、その内容に基づく**適正な価格協議および価格形成**に資するため、「圧入工事の標準見積書様式」を作成しました。

本ガイドは、その様式を用いた見積書の作成方法を解説するものです。

シート構成

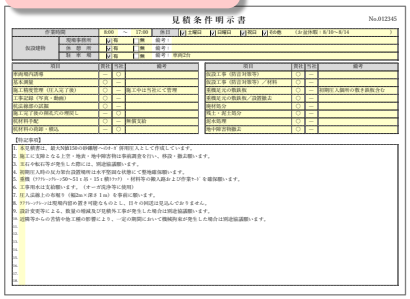
圧入工事の標準見積書様式は、以下の７種類のシートで構成されています。

①見積書(鑑)



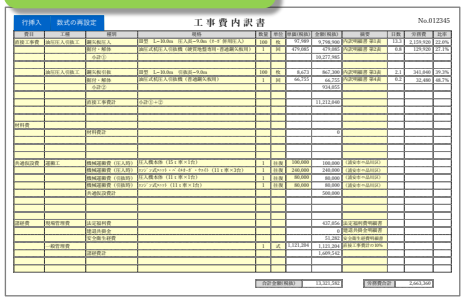
見積書の表紙となるシート

②見積条件



施工条件や特記事項を記載するシート

③工事費内訳



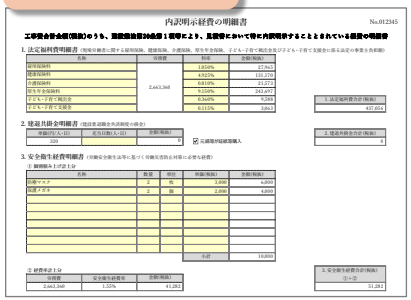
内訳ごとに数量･単価･金額を集計するシート

④内訳明細1～4



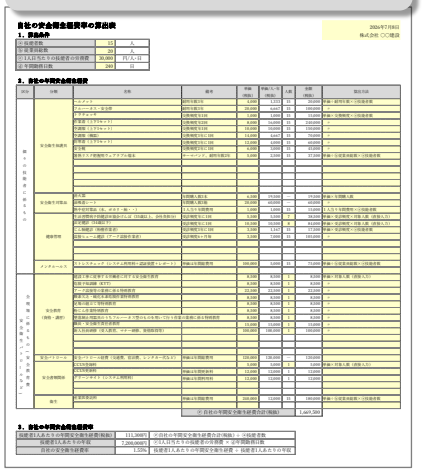
内訳ごとの施工単価、労務費を算出するシート
※複製して内訳を追加できます

⑤明示経費



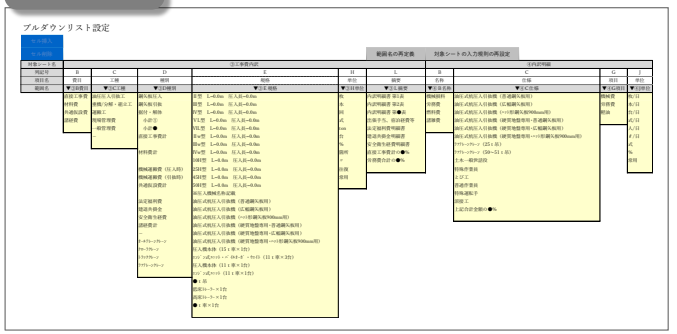
法定福利費、建退共掛金、安全衛生経費を算出するシート

参考)安全衛生経費率



安全衛生経費率を算出するシート

マスタ



プルダウンリストを設定するシート

ご利用にあたって

一般社団法人 全国圧入協会

本様式は、**国土交通省「土木工事積算基準」**に準拠して作成しており、例示にあたり、各単価は以下の資料を参考に設定しています。

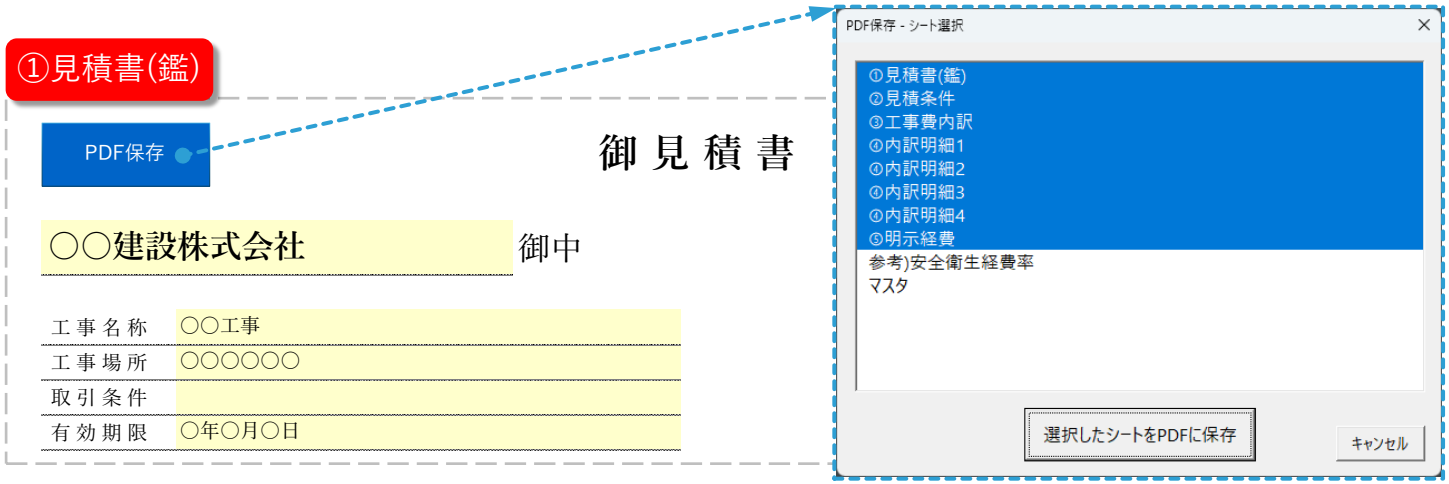
機械損料：建設機械等損料表

労務費：公共工事設計労務単価（東京都）

燃料費：建設物価（東京都）

ご利用にあたっては、**自社の基準や実情に応じて適宜修正**のうえ、ご活用ください。

黄色セルは入力・編集箇所です。印刷すると黄色セルがそのまま印字されますので、提出用データを作成する場合は、**「PDF保存」ボタン**をご使用ください。



内訳明示について

一般社団法人 全国圧入協会

本様式では、建設業法第20条第１項等により見積書において内訳明示することとされている経費について、**以下の算出方法により見積書(鑑)へ明示**しています。

①見積書(鑑)

下記の通り御見積り申し上げます。

工事費合計金額（税抜）	¥13,321,582 -

本見積書は、(一社)全国圧入協会発行のJPA標準見積書様式に準拠し

内訳
工事費合計金額（税抜）
直接工事費
うち 労務費※
材料費※
共通仮設費
諸経費
うち 法定福利費※
うち 建退共掛金※
うち 安全衛生経費※

労務費＝１日当たりの労務費×日数

③**工事費内訳**シートで算出
※１日当たりの労務費は、④**内訳明細**シートで算出

材料費＝数量×単価

③**工事費内訳**シートで算出

法定福利費＝労務費×料率

⑤**明示経費**シートの**法定福利費明細書**で算出

建退共掛金＝単価×人工

⑤**明示経費**シートの**建退共掛金明細書**で算出

安全衛生経費＝数量×単価の積み上げ計上分＋経費率計上分

⑤**明示経費**シートの**安全衛生経費明細書**で算出
※安全衛生経費率は、**参考)安全衛生経費率**シートで算出

③工事費内訳シートの概要

一般社団法人 全国圧入協会

③工事費内訳シートは、本様式の中心となるシートです。工事費は、下図の４費目で構成しています。**黄色セルの各項目を入力後、「数式の再設定」をクリック**することで、白色セルに数式が自動設定され、**工事費合計金額**および**労務費合計**を算出できます。

なお、労務費合計は、⑤明示経費シートの算定基礎となります。



費目	工種	種別	規格	数量	単位	単価(税抜)	金額(税抜)	摘要	日数	労務費	比率
直接工事費	油圧圧入引抜工	鋼矢板圧入	Ⅲ型　L=10.0m　圧入長=9.0m（ｵｰｶﾞ併用圧入）	100	枚	97,989	9,798,900	内訳明細書 第1表	13.3	2,159,920	22.0%
		据付・解体	油圧式杭圧入引抜機（硬質地盤専用･普通鋼矢板用）	1	回	479,085	479,085	内訳明細書 第2表	0.8	129,920	27.1%
		小計①					10,277,985				
	油圧圧入引抜工	鋼矢板引抜	Ⅲ型　L=10.0m　引抜長=9.0m	100	枚	8,673	867,300	内訳明細書 第3表	2.1	341,040	39.3%
		据付・解体	油圧式杭圧入引抜機（普通鋼矢板用）	1	回	66,755	66,755	内訳明細書 第4表	0.2	32,480	48.7%
		小計②					934,055				
		直接工事費計	小計①＋②				11,212,040				
材料費											
		材料費計					0				
共通仮設費	運搬工	機械運搬費（圧入時）	圧入機本体（15ｔ車×1台）	1	往復	100,000	100,000	（浦安市⇔品川区）			
		機械運搬費（圧入時）	ｴﾝｼﾞﾝ式ﾕﾆｯﾄ・ﾊﾞｲﾙｵｰｶﾞ・ｳｴｲﾄ（11ｔ車×3台）	1	往復	240,000	240,000	（浦安市⇔品川区）			
		機械運搬費（引抜時）	圧入機本体（11ｔ車×1台）	1	往復	80,000	80,000	（浦安市⇔品川区）			
		機械運搬費（引抜時）	ｴﾝｼﾞﾝ式ﾕﾆｯﾄ（11ｔ車×1台）	1	往復	80,000	80,000	（浦安市⇔品川区）			
		共通仮設費計					500,000				
諸経費	現場管理費	法定福利費					437,056	法定福利費明細書			
		建退共掛金					0	建退共掛金明細書			
		安全衛生経費					51,282	安全衛生経費明細書			
	一般管理費			1	式	1,121,204	1,121,204	直接工事費計の10%			
		諸経費計					1,609,542				

③工事費内訳シートの書き方　その１

一般社団法人 全国圧入協会

直接工事費のように、**④内訳明細シートを基に金額・日数・労務費等を算出**する場合の手順は、下図の１～３となります。

1　各項目を入力する。

プルダウンリストは
手入力も可能です。

2　④内訳明細シートを指定する。

摘要欄には、対応する④内訳明細シートの
末尾番号を用いて、以下のように記載します。
例）④内訳明細**1** → 内訳明細書 第**1**表

③工事費内訳

行挿入　数式の再設定

工 事 費 内 訳 書

費目	工種	種別	規格	数量	単位	単価(税抜)	金額(税抜)	摘要	日数	労務費	比率
直接工事費	油圧圧入引抜工	鋼矢板圧入	Ⅲ型　L=10.0m　圧入長=9.0m（ｵｰｶﾞ併用圧入）	100	枚	97,989	9,798,900	内訳明細書 第1表	13.3	2,159,920	22.0%
		据付・解体	油圧式杭圧入引抜機（硬質地盤専用･普通鋼矢板用）	1	回	479,085	479,085	内訳明細書 第2表	0.8	129,920	27.1%
		小計①					10,277,985				
	油圧圧入引抜工	鋼矢板引抜	Ⅲ型　L=10.0m　引抜長=9.0m	100	枚	8,673	867,300	内訳明細書 第3表	2.1	341,040	39.3%
		据付・解体	油圧式杭圧入引抜機（普通鋼矢板用）	1	回	66,755	66,755	内訳明細書 第4表	0.2	32,480	48.7%
		小計②					934,055				
		直接工事費計	小計①＋②				11,212,040				

3　「数式の再設定」をクリックする。

指定した④内訳明細シートを基に、各項目が算出されます。

- 単価　＝④内訳明細シートの**単位施工量当たりの単価**
- 金額　＝数量×単価
- 日数　＝数量÷④内訳明細シートの**１日当たりの施工量**
- 労務費＝日数×④内訳明細シートの**１日当たりの労務費**
- 比率　＝労務費÷金額

※摘要欄で④内訳明細シートを指定しない場合、
「数式の再設定」をクリックすると、下図のように単価入力用の黄色セルが表示されます。

共通仮設費	運搬工	機械運搬費（圧入時）	圧入機本体（15ｔ車×1台）	1	往復	100,000	100,000	（浦安市⇔品川区）			
		機械運搬費（圧入時）	ｴﾝｼﾞﾝ式ﾕﾆｯﾄ・ﾊﾞｲﾙｵｰｶﾞ・ｳｪｲﾄ（11ｔ車×3台）	1	往復	240,000	240,000	（浦安市⇔品川区）			
		機械運搬費（引抜時）	圧入機本体（11ｔ車×1台）	1	往復	80,000	80,000	（浦安市⇔品川区）			
		機械運搬費（引抜時）	ｴﾝｼﾞﾝ式ﾕﾆｯﾄ（11ｔ車×1台）	1	往復	80,000	80,000	（浦安市⇔品川区）			
		共通仮設費計					500,000				

③工事費内訳シートの書き方　その２

一般社団法人 全国圧入協会

そのほかの「**数式の再設定**」**機能**は、下図のとおりです。

なお、項目行を追加する場合は、数式の設定を保持するため「**行挿入**」**ボタン**をご使用ください。項目行を削除する場合は、Excel標準の削除機能をご使用ください。

③工事費内訳

行挿入　数式の再設定

A　種別の「小計」に関する項目は、自動でナンバリングされます。

費目	工種	種別	規格	数量	単位	単価(税抜)	金額(税抜)	摘要	日数	労務費	比率
直接工事費	油圧圧入引抜工	鋼矢板圧入	Ⅲ型　L=10.0m　圧入長=9.0m（ｵｰｶﾞ併用圧入）	100	枚	97,989	9,798,900	内訳明細書 第1表	13.3	2,159,920	22.0%
		据付・解体	油圧式杭圧入引抜機（硬質地盤専用・普通鋼矢板用）	1	回	479,085	479,085	内訳明細書 第2表	0.8	129,920	27.1%
		小計①					10,277,985				
	油圧圧入引抜工	鋼矢板引抜	Ⅲ型　L=10.0m　引抜長=9.0m	100	枚	8,673	867,300	内訳明細書 第3表	2.1	341,040	39.3%
		据付・解体	油圧式杭圧入引抜機（普通鋼矢板用）	1	回	66,755	66,755	内訳明細書 第4表	0.2	32,480	48.7%
		小計②					934,055				
		直接工事費計	小計①＋②				11,212,040				

B　種別が「法定福利費」「建退共掛金」または「安全衛生経費」の場合、金額には⑤明示経費シートへの参照が設定されます。

諸経費	現場管理費	法定福利費					433,995	法定福利費明細書			
		建退共掛金					0	建退共掛金明細書			
		安全衛生経費					51,171	安全衛生経費明細書			
	一般管理費			1	式	1,121,204	1,121,204	直接工事費計の10%			
		諸経費計					1,606,370				

C　摘要欄が「直接工事費計の10%」または「労務費合計の5%」の場合、単価には記載された割合を用いた数式が設定されます。

④内訳明細シートの書き方

一般社団法人 全国圧入協会

④内訳明細シートでは、機械損料、労務費、燃料費等から**１日当たりの施工費用**および**１日当たりの労務費**を算出します。また、入力した**１日当たりの施工量**を基に、**単位施工量当たりの単価**を算出します。これらの値は、③工事費内訳シートの金額、日数および労務費の算出に使用されます。

④内訳明細

内訳明細書〔第１表〕 圧入工　１日当たりの施工費用

No.012345

名称	仕様	項目	数量	単位	単価(税抜)	金額(税抜)	備考
機械損料	油圧式杭圧入引抜機（硬質地盤専用・普通鋼矢板用）	機械費	1	台/日	318,860	318,860	建設機械等損料算定表より引用
	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ（50～51ｔ吊）	機械費	1	台/日	96,999	96,999	〃　（労務費含まず）
労務費	土木一般世話役	労務費	1	人/日	34,400	34,400	公共工事設計労務単価（東京都）より引用
	特殊作業員	労務費	1	人/日	30,700	30,700	〃
	とび工	労務費	2	人/日	33,100	66,200	〃
	特殊運転手	労務費	1	人/日	31,100	31,100	〃
燃料費	油圧式杭圧入引抜機（硬質地盤専用・普通鋼矢板用）	軽油	171.0	ℓ/日	149	25,479	建設物価より引用
	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ（50～51ｔ吊）	軽油	128.0	ℓ/日	149	19,072	〃
諸雑費	上記合計金額の18%		18.0	%	622,810	112,106	国土交通省土木工事積算基準に準拠
				金額合計(税抜)		734,916 円/日	

１日当たりの施工費用

種別・規格　鋼矢板圧入　Ⅲ型　L=10.0m　圧入長=9.0m（ｵｰｶﾞ併用圧入）

③工事費内訳シートで指定した種別・規格が表示されます。

１日当たりの施工量　7.5 枚/日

１日当たりの施工量

１枚当たりの単価　97,989 円/枚

単位施工量当たりの単価

１日当たりの労務費　162,400 円/日

１日当たりの労務費

※本シートを複製する場合は、③工事費内訳シートの摘要欄との連携のため、
シート名の末尾を半角数字としてください。例）④内訳明細5、④内訳明細6

⑤明示経費シートの書き方　その１

一般社団法人 全国圧入協会

法定福利費合計は、**③工事費内訳シートの労務費合計×保険料率**により算出され、見積書（鑑）および③工事費内訳シートに反映されます。

⑤明示経費

1. 法定福利費明細書（現場労働者に関する雇用保険、健康保険、介護保険、厚生年金保険、子ども・子育て拠出金及び子ども・子育て支援金に係る法定の事業主負担額）

名称	労務費	料率	金額(税抜)
雇用保険料	2,663,360	1.050%	27,965
健康保険料		4.925%	131,170
介護保険料		0.810%	21,573
厚生年金保険料		9.150%	243,697
子ども・子育て拠出金		0.360%	9,588
子ども・子育て支援金		0.115%	3,063

1. 法定福利費合計(税抜)
437,056

参考）各保険料率URL

- 雇用保険料率（厚生労働省） https://www.mhlw.go.jp/content/001692566.pdf
- 健康保険料率（協会けんぽ） https://www.kyoukaikenpo.or.jp/about/business/insurance_rate/premium_prefectures/r08/index.html
- 介護保険料率（協会けんぽ） https://www.kyoukaikenpo.or.jp/about/business/insurance_rate/002/index.html
- 厚生年金保険料率（日本年金機構） https://www.nenkin.go.jp/service/kounen/hokenryo/ryogaku/ryogakuhyo/index.html
- 子ども・子育て拠出金率（日本年金機構） https://www.nenkin.go.jp/oshirase/taisetu/2020/202005/20200514.html
- 子ども・子育て支援金率（協会けんぽ） https://www.kyoukaikenpo.or.jp/about/business/insurance_rate/003/index.html

建退共掛金合計は、**掛金単価×充当日数**により算出され、見積書（鑑）および③工事費内訳シートに反映されます。

⑤明示経費

チェックを入れると金額が０になります。
充当日数を入力する場合は、チェックを外してください。

2. 建退共掛金明細書（建設業退職金共済制度の掛金）

単価(円/人・日)	充当日数(人・日)	金額(税抜)
320		0

☑ 元請等が証紙等購入

2. 建退共掛金合計(税抜)
0

⑤明示経費シートの書き方　その２

一般社団法人 全国圧入協会

安全衛生経費合計は、**個別積上げ計上分＋経費率計上分**により算出され、見積書（鑑）および③工事費内訳シートに反映されます。

⑤明示経費

3. 安全衛生経費明細書（労働安全衛生法等に基づく労働災害防止対策に必要な経費）

① 個別積み上げ計上分

名称	数量	単位	単価(税抜)	金額(税抜)
防塵マスク	2	枚	3,000	6,000
保護メガネ	2	個	2,000	4,000
			小計	10,000

※当該現場の特性上必要となる安全衛生経費を計上します。

② 経費率計上分

労務費	安全衛生経費率	金額(税抜)
2,663,360	1.55%	41,282

3. 安全衛生経費合計(税抜) ①＋②
51,282

労務費×安全衛生経費率＝金額

参考)安全衛生経費率シートの自社の安全衛生経費率を参照しています。

③工事費内訳シートの労務費合計を参照しています。

参考)安全衛生経費率シートの書き方

一般社団法人 全国圧入協会

参考)安全衛生経費率シートでは、**年間の安全衛生経費**および**労務費**を基に、**安全衛生経費率**を算出します。

参考)安全衛生経費率

自社の安全衛生経費率の算出表

1．算出条件

ⓐ 技能者数	15	人
ⓑ 従業員総数	20	人
ⓒ 1人日当たりの技能者の労務費	30,000	円/人･日
ⓓ 年間勤務日数	240	日

※本シートは、必ずしも見積書に添付するものではなく、安全衛生経費率の算定を目的としたシートです。なお、安全衛生経費率の算定過程を示す資料として活用できます。

2．自社の年間安全衛生経費

区分	分類	名称	備考	単価(税抜)	単価/人･年(税抜)	人数	金額(税抜)	算出方法
個々	安全衛生保護具	ヘルメット	耐用年数3年	4,000	1,333	15	20,000	単価÷耐用年数×ⓐ技能者数
		フルハーネス・安全帯	耐用年数3年	20,000	6,667	15	100,000	〃
		トラチョッキ	交換頻度年1回	1,000	1,000	15	15,000	単価×交換頻度×ⓐ技能者数
		作業着（上下1セット）	交換頻度年2回	8,000	16,000	15	240,000	〃
		空調服（上下1セット）	交換頻度年1回	10,000	10,000	15	150,000	〃
		空調服（機器）	交換頻度3年に1回	14,000	4,667	15	70,000	〃
		防寒着（上下1セット）	交換頻度3年に1回	12,000	4,000	15	60,000	〃
		安全靴	交換頻度2年に1回	6,000	3,000	15	45,000	〃
		暑熱リスク把握用ウェアラブル端末	サーマバンド、耐用年数2年	5,000	2,500	15	37,500	単価÷ⓑ従業員総数×ⓐ技能者数
	衛生	産業医委託料	単価は年間総費用	240,000	12,000	15	180,000	単価÷ⓑ従業員総数×ⓐ技能者数
			ⓔ 自社の年間安全衛生経費合計(税抜)				1,669,500	

3．自社の年間安全衛生経費率

技能者1人あたりの年間安全衛生経費(税抜)	111,300円	ⓔ自社の年間安全衛生経費合計(税抜) ÷ ⓐ技能者数
技能者1人あたりの年収	7,200,000円	ⓒ1人日当たりの技能者の労務費 × ⓓ年間勤務日数
自社の安全衛生経費率	1.55%	技能者1人あたりの年間安全衛生経費 ÷ 技能者1人あたりの年収

圧入工事の標準見積書様式の更新履歴

2026年９月１日　初版

2026年９月10日　改訂

・法定福利費に「子ども・子育て支援金」を追加
・金額および率等の算出において端数処理（四捨五入）を適用

2026年９月16日　改訂

・⑤明示経費シートの「2. 建退共掛金明細書」の金額算出関数を修正
・PDF保存時に数字へ取り消し線が表示される場合がある不具合を修正

一般社団法人
全国圧入協会